

個別注記表

重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

- ①評価基準 原価法(収益性の低下による簿価切り下げの方法)によっております。
- ②評価方法 仕掛品 …………… 個別法

2. 固定資産の減価償却の方法

- ①有形固定資産 定額法を採用しております。
(リース資産を除く) なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
- | | |
|----------|-------|
| 建物 | 3～15年 |
| 工具器具及び備品 | 2～15年 |
- ②無形固定資産 定額法を採用しております。
(リース資産を除く) なお、主な耐用年数は以下のとおりであります。
- | | |
|-------------|----|
| 自社利用のソフトウェア | 5年 |
|-------------|----|

3. 引当金の計上基準

- ①賞与引当金 従業員賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に負担すべき金額を計上しております。

4. 消費税等の会計処理方法

税抜方式を採用しております。

5. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

- ①グループ通算制度の適用
当社は、当事業年度より、グループ通算制度を適用しております。

株主資本等変動計算書に関する注記

1. 発行済株式の種類及び総数

普通株式 1,700株

2. 剰余金の配当に関する事項

(1) 配当金支払額

2022年6月29日の定時株主総会において次のとおり決議しております。

普通株式の配当に関する事項

配当金の総額	17,843,200円
基準日	2022年3月31日
効力発生日	2022年6月30日

重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。

その他の注記

該当事項はありません。